

2019年

第36回 ナカジマグループ学術研究会 演題

■オホーツクエリア

「ジェネリック推進への取り組み～目指せ変更率15%Up～」

■空知エリア

「ラウンド栄養士の実施報告と今後の展望」

■帯広エリア

「帯広エリアにおけるテレフォン服薬サポート®の好事例」

■札幌在宅調剤センター

「栄養状態を改善する事で得られる効果」

■函館エリア

「後発医薬品調剤体制加算と店舗売上との損益分岐点について」

■札幌エリア、日本薬剤

「保険薬局かかりつけ薬剤師による患者の継続的服薬支援～服薬ケアプラン導入の試み～」

■薬局事業部

「当社における健康フェア実施状況についての検証」

■DI・学術チーム

「薬局の研究と研究倫理について」